

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 (16)	火災想定の内1回は消防立ち会いの下で訓練を行い、専門家の助言を今後活かされる事を期待する。	火災想定訓練、年2回の内1回は、消防立ち会いでの訓練を行う。	今年度は、既に予定があり実施したが、毎年、継続して取り組んでいきたい。(夜間想定を頻度を多く取り入れたい)	12ヶ月
2	・39 (17)	備蓄品一覧表に基づき、必要最小限の非常食等の保管が期待される。	備蓄品の整理を行い、非常食の保管を行う。	スタッフと相談しながら、不足している物を追加補充し、非常食も少しずつ補充し、最低限必要と考えた数量まで揃え保管できるよう取り組んでいきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。